



東日本大震災犠牲者供養 地蔵流し法要

去る8月29日マリングレート塩釜において地蔵流し法要が厳修されました。本年は震災の影響で、恒例の海上法要を断念し、桟橋付近での法要となりました。例年は3〜4艘の船に分乗しますので、参加寺院は各船毎に各宗派の儀礼に則り法要を行っておりますが、本年は震災犠牲者追善の各宗派合同法要という事で、禅宗の経も読めば念仏もありという内容となりました。宗派を超えてお勤めを出来た事で、僧侶と参拝者、そして何より有縁無縁の御霊達の心が一体になった感がありました。当日はそれぞれ未だ生活状況が好転し



ない方々も多いにも関わらず450名の方々にご参拝頂きました。亡き方の心を我々の人生に活かすべく、我が身もいたわりながら精進しましょう。

妙心寺派お見舞い金について

前回お盆増刊号でご案内申し上げた妙心寺派からの見舞金につきましては、ただ今当山にて集計中でございます。お申し込み頂いた方々には年内中に改めてご案内を差し上げますので、今しばらくお待ちください。また、希望者多数により満額が支給されない可能性がございます。「お見舞い」という意をご理解頂きご了承賜りますよう懇願申し上げます。

東園寺 住職



東日本大震災 復興活動報告

・東日本大震災犠牲者供養大施餓鬼会

檀家さんにはお盆号で既報の通り、去る7月16日、東日本大震災犠牲者の菩提を弔う法要が縁故寺院を招いて厳修されました。施餓鬼会の読経が行われた後には、今回の震災にて伽藍に多大な被害を受けながら、寺門の復興に精力的に活動されている地福寺住職片山秀光師の法話を拝聴しました。法話は『めげない にげない くじけない』と題して、富塚孝さんの三昧線に乗せてお話と共に震災に対する思いや命の尊さを伝えるメッセージが込められた歌が披露されました。多くの参拝者の方々から「元気をもらえた!」「もっと聴きたかった!」という好評を得ました。尚、当日は震災から復興し、営業を再開した、いな長さんのソースかつ丼が振る舞われました。当日



録音された法話CDがございます。当山で頒布しておりますので、ご希望がございましたら東園寺までご連絡下さい。復興支援協力金として1000円頂戴致します。

・身元不明者供養

塩竈市管轄の身元不明者15名のご遺体を4月13～15日迄、当山別院でお預かりし、通夜の読経を行い亡くなられた方の無念を思いながらご遺体と共に過ごしました。15日昼には塩竈連合寺院のご協力を仰ぎ出棺経を厳修させて頂きました。尚、別院に安置中にお一人の身元が判明し、出棺経の際にご家族の元に帰る事が出来ました。ご遺族の方の「遺体が見つかった本当に良かった。」との言葉が印象的でした。家族のご遺体に対面するという当たり前の事が出来ない犠牲者がまだ沢山おられます。この後も何度か身元不明者の読経を依頼されましたが、心を込め故人のご冥福を念じると共にご遺族の元へ帰れる事を念じつつ、法要を勤めております。

・火葬場読経ボランティア

塩竈火葬場が再開された3月中旬より、塩釜連合寺院と塩竈利府七ヶ浜の有志

寺院と協力し、火葬場の読経ボランティアを実施しました。これは菩提寺の住職がガソリン不足等により、火葬場に来臨出来ない事を想定して行われたものです。

・炊き出し活動

(東園寺ブログ「布袋の袋」より抜粋)

○第1回4月20日 下増田小学校体育館
本日は、名取市下増田の避難所に炊き出しに行つて来ました。同じ臨済宗妙心寺派の大聖寺さんのご紹介です。私達の作った臨済宗僧侶ボランティア・グループの第一回の炊き出しでありました。メニューは焼き肉でしたので、炊いたのでは無く、本当は「焼いた」のであります。第一回で手探りの準備でしたが、綿密な慈雲和尚のお陰で大過無く食事を提供することが出来ました。焼き肉はお年寄りにも結構喜んで頂きました。ただ、避難者の方も昼は仕事などで外出しており、実際に食事を提供できたのでは避難生活をされている方の6割程度でありました。次の本吉は夕食の提供ですので、もっと沢山の方に利用して頂けると思います。ところで、我々10数名の僧侶、坊さんには見えないらしく…。「どこのお店

の方ですか？」という声が…。ぎ、ぎ、ぎ、牛タン店の職員じゃありませんからね。もちろんチャンコ屋でも…。本日、炊き出しに参加されたのは、慈雲寺、願成寺、慈明寺、大聖寺、天祥寺、楊岐寺、西園寺、祥光寺、ハワイ開教院（以上敬称略）の住職か副住職、あるいはお弟子さんもしくはご親戚の方々、そして小納でありました。皆さんお疲れさまでした

○第2回 4月25日 本吉駅前集会所

今日は本吉へ炊き出しに行ってきた。浄勝寺さんのお世話で、避難所では浄勝寺青壮年部の会員さんにもお世話を頂きました。調理をしながら、海から3キロ以上もある本吉への津波の様子を伺いました。本吉の市街地と海の間には丘があり、津波の被害に遭遇する場所では無いのですが、川を逆流した波が恐ろしい水圧で町を呑み込んでしまったのでしよう。本吉に今回の津波



が異常なものであることが思い知らされる場所です。炊き出しのメニューは皆さんにパワーを！ということで焼き肉とマグロの刺身等など。二回目とあって今回はスムーズに作業が出来ました。また、晩御飯の提供でしたので、職場から帰られた方にも食事をして頂き、準備した食材は良い具合に消費されました。今日参加してくれた方々は、慈雲寺さん、同学徒さん、静岡林昌寺さん、願成寺さん、西園寺さん、楊岐寺さん、桂蔵寺さん、祥光寺さん、ハワイ山口さん、ワールド山内さん、そして東園寺でありました。

○第3回 5月9日 塩釜市公民館

今夕は塩竈市の避難所での炊き出しでありました。避難所で準備をしていると何名かの檀家さんに会いました。避難をしているにも拘わらず、ご自分の為に購入して来たスルメをくださいました。「大回向行けなくごめんね」とのことでしたが、大回向は毎年ありますから、来年は元気になってご来山頂きたいものです。小納、この日はお通夜の為、途中で抜けてしまったのですが、お通夜が終わった時には後片付けをすべて終わっていました。三回目

ともなるとみんな手際が良くなりました。画像はマウイ島から送付されて来た、災害支援Tシャツ！これを販売し被災地支援に当てて頂いたようです。それにしても、ハワイらしいデザインですね！日本人が着ているのは作務着？と思いましたが、柔道着のようです。マウイ島の方々とは長年交流を続けて来ましたが、今回は本当にご心配を頂いており、心より感謝申し上げます。



○第4回 5月19日 品井沼駅前 避難所

本日の避難所は品井沼駅付近で、非難されている方は東松島市の方でした。オープンな雰囲気での避難所で、最後には初の記念写真も！今回は同じ宗派の定林寺さんの檀家さんも居られました。この活動は妙心寺派の災害対策本部の支援も頂戴しているので、同じ花園会

員さんが居られて何よりでした。もちろん、妙心寺派寺院の檀家さんだから牛タン一枚サーブ！なんてことはありませんよ！「食平等」で行きましょう。



○第5回5月24日 福室市民センター

本日は建長寺派有志の方が仙台福室市民センターにて行った炊き出しの加担に行ってきた。メニューは肉うどん or カレーうどん。これに塩釜慈雲寺さんがマグロの刺身を提供された。小納の調査不足だったので、仙台市の避難所では炊き出しを申し出ても、弁当は準備されるようです。そ



んなワケで今夕はこちらで準備した食事の他に弁当も用意されていて、超ボリューム晩御飯になってしまいました。しかし、仕事の関係等で夜遅くに避難

所に帰る方も少なからずおられるようで、炊き出しがあっても弁当は準備するという事も必要なかもしれません。今回の参加者は建長寺派、円覚寺派、妙心寺派、さらには仙台の東福寺派のお寺さんも駆け付け、夢の臨済宗4派合同の炊き出しとなりました。

途中、建長寺派の管長猊下が突然の

ご来臨！驚きました…。

○第6回5月31日 岩沼市民センター

炊き出し活動第6回目。今日は岩沼市民会館に行ってきた。今回はこれまでで最も多い110名分の食事を準備するとあって、気合いが入りました。本日は加担者も多く、先ずは大過なく食事を提供出来ました。岩沼市民会館周辺には仮設住宅が建築されており、この避難所ももうすぐ閉鎖されること。炊き出し活動の終盤という感じです。

○第7回6月19日 石巻

6月19日は石巻での炊き出しでありました。禅昌寺副住職さんのお世話です。当山は四代藩主綱村公每歳忌の為欠席。食材のみを提供させて頂きました。

※6月中旬くらいより、避難所が閉鎖されたり、小さな避難所が統合をされたりで、私達が活動の目当てとして来た50人規模の避難所が無くなり、炊き出し活動は休止となりました。現在は炊き出しに参加した慈雲寺様始め若手の僧侶と協力し塩竈伊保石の仮設住宅にて呈茶や傾聴の活動を実施しています。

東日本大震災復興計画

この度の震災では、東園寺の伽藍に
本堂庫裏に大きな被害が生じました。

本堂は5年前に耐震工事を実施しており、建築後80年を超える鉄筋コンクリート建造物としては、被害は最小限で治まったと考えるべきなのだろうが、それでも内外装の壁や軒先のモルタルにヒビが入り、補修が必要な状態です。庫裏に至っては大棟や下り棟に大きな被害があり、大規模な補修が必要な状態があります。また、庫裏は公道に面していることから、歩行者の安全に配慮し、瓦屋根を全面撤去し銅板に葺き替える予定です。

本堂庫裏とも規模の大きな建物で、今後の災害に対する備えも考慮して修繕を行うと大きな経費を要します。もちろん震災で心身共に大きな打撃を受けている檀信徒各位にはご負担をお掛けせずに、銀行よりの借り入れ等で修繕作業を

実施致します。檀信徒各位には、各家の年忌法要等を肅々と厳修頂く事がこの事業に対するご助力となります。何卒宜しく願い申し上げます。

この他に別院
不動堂、庫裏空調の修繕や改修が急務となっております。この財源として、銀行より5000万円の借入、平成23、24、25年度(宗)東園寺一般会計より3000万円の支出を予定しております。

1	本堂内外装工事	5,985,000	モルタル亀裂補修
2	庫裏書院屋根工事	31,623,743	銅板葺き替え
3	庫裏書院屋根工事	14,700,000	下地木工事
4	瓦解体工事	6,900,000	瓦撤去・処分
5	予備費	2,791,257	借入事務費、付帯工事準備金
	合計	62,000,000	

行事報告

・去る6月19日塩釜
港開港恩人伊達綱村
公每歳忌が厳修されました。

・精霊迎えの法要が
8月12日夕方に厳修



肯山居士每歳忌

されました。本年は施餓鬼供養が震災犠牲者供養に併せて厳修されましたので、以前に実施していた参拝者が灯を持ち、堂内を巡りながら精霊を迎えるという形式が復活されました。



精霊迎え法要

坐禅会

毎週日曜日朝七時坐禅会

東園寺本堂地下教化センターにて

釈子塔 釈子塔はみんなの墓地。戒名を受ければ仏教徒で皆が兄弟弟子です！お子様のいらっしゃる方や、様々な事情で墓地を取得することが難しい方、是非ご相談下さい。現住も入るお墓ですので御安心を！

永代供養冥加金 お一人様 100,000 円 (東園寺檀信徒の方)
150,000 円 (檀信徒以外の方)

墓地情報

境内墓地でございます。

永代使用冥加金 30 万円より。後継者が居られなくても墓地を使用できる夫婦墓や個人墓もございます。



たのしいおもいでいっぱいのにねんかん

幼稚園だよ

塩釜中央幼稚園 塩釜第二中央幼稚園



書道教室（中央）



お茶のお稽古（第二）



お遊戯会（第二）



サッカー教室（中央）



キッズクラブ（中央）



不動堂大祭
（中央）



キッズクラブ（第二）



プール遊び（中央）



プール遊び（第二）



給食（第二）



6月参観日（中央）



戸外遊び
（第二）



避難訓練（中央）



七夕参観（第二）



節分（第二）



写生会（中央）

寺庫紹介

小池曲江画 達磨画



仙台四大画家と称される塩釜出身の絵師小池曲江さんの達磨画。一見すると、南嶺派に学び、精緻な画風で知られる曲江さんらしからぬ作品ですが、落款印譜は正に曲江さんのもの。また達磨の表情を見ると禅僧が書く達磨画とは異なり、柔和な表情をされていて、曲江さんの他の人物画に共通する雰囲気があります。この作品が描かれた丙申は天保7年（1836）、曲江さんは79歳。江戸時代にしては充分に高齢と言える年齢なのでしょうが、この方は90歳の長寿を全うしますので、この作品も衰えを感じさせないしつかりとした筆致です。平成9年に仙台市立博物館で行われた小池曲江没後150年記念の企画展図録によれば、この年は岸駒（がんく）との合作の寿老人や、賀茂李鷹（かもすえたか）の

賛を伴う富士画賛が画かれた年です。この達磨画を含め3作品とも、曲江さんの緻密な筆運びとは異なるノビノビとした印象を受けます。

全紙 縦102cm×横53cm

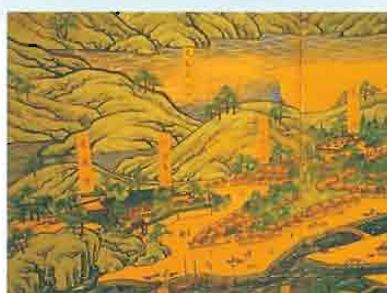
墨蹟展案内

塩竈松島画図並びに

大正100年記念

明治・大正の禅僧展

12月16日～18日 9時～5時



日本三景と詠われ、全国的な景勝地と知られる松島ですが、古くは松島と塩竈は並び称され連名で、名勝として世に知られていました。第9回を迎えた東園寺所蔵墨蹟展は、松島塩竈図屏風や巻物等、画かれた風景や観光の目安となつた鳥瞰図、さらには古い絵ハガキを紹介致します。震災後様々な事情から塩竈を離れる方

も少なくないと伺いますが、この企画展を通じ、なお一層の郷土愛を深めて頂ければ幸甚と存じます。また、本年は大正元年より100年目の年でありました。廃仏毀釈から寺門を復興し、明治大正の精神を支えた禅僧や禅者の墨蹟を紹介致します。

主な出品作品・松島塩竈図屏風・文兆写し松島塩竈図巻子・江戸期から昭和初期までの松島塩竈鳥瞰図・小林旭さん『惜別の歌』撮影シーン 当山保存画像公開

心身の健康をお手伝いする!

東園寺別院ザゼンクラブが復活します!

2年前より休館しておりました、坐禅堂とウエイトトレーニングで心身を鍛える施設である東園寺別院ザゼンクラブが、被災した方々の心と体の健康を調える施設として、11月初旬復活します! 東園寺檀信徒と塩釜中央幼稚園保護者の方に対する優遇制度がございます。詳しくは東園寺ホームページをご覧ください。



宗教法人 東園寺

〒985-0026 塩釜市旭町4-1

022(362)0777 寺務所

学校法人 東園寺学園

〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51

022(362)8651 中央幼稚園

代表役員 千坂成也

理事長 千坂秀也

花園会・会長 阿部久壽

022(365)5616 第二中央幼稚園

022(364)4444 寺FAX

東園寺ホームページ <http://www.toenji.com>

坐禅会法話会の情報はYahooブログ「布袋の袋」

